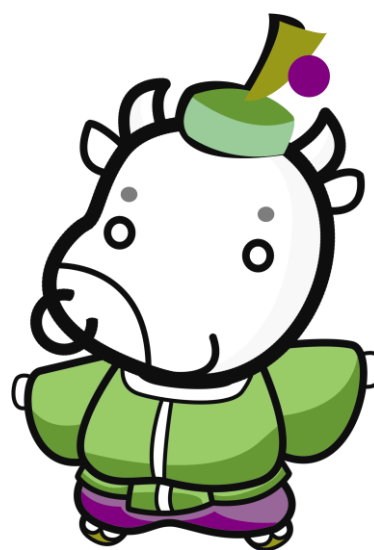


～絆で織りなす 住みよいまち上京～

第2期上京区基本計画

後期5年間のまちづくりに向けて

はじめに	…	1
1 前期5年間の取組と新たな課題について	…	1
2 後期5年間の新たな取組について	…	6
3 これからの上京区のまちづくり	…	8



上京区マスコットキャラクター
かみぎゅうくん

はじめに

上京区では、平成23年、多くの区民の皆様のご英知を結集して、「先人の知恵」、「地域の絆」、「新しい力」を生かしたまちづくりを進め、「絆で織りなす 住みよいまち上京」を目指すための指針「上京区基本計画（計画期間：平成23年度～平成32年度。以下「区基本計画」という。）」を策定しました。

区基本計画に掲げた取組については、適切に実施されるように、区民の方々等で構成される「上京区基本計画推進会議」及び「上京区まちづくり円卓会議」を中心にPDCAサイクルに基づいた進捗管理を行っています。

この度、計画期間の中間年度（平成27年度）を迎え、「上京区まちづくり円卓会議」を中心に、これまでの取組を振り返るとともに、ライフスタイルの変化や人口減少など社会情勢の動きに応じた区基本計画の更なる推進に向けた検討を行い、市政の重点取組である「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」、「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」、「健康長寿のまち・京都」との連携についても議論を深め、後期5年間のまちづくり（新たに追加すべき取組・取組例）について取りまとめました。

今後とも歴史と伝統を生かしたにぎわいと活力のあるまちを区民の皆様と共に築いて参りたいと考えておりますので、区民の皆様のごより一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

1 前期5年間の取組と新たな課題について

(1) 前期5年間の取組について

区基本計画には、5つのテーマ（※）別に14の方針に基づく48の取組を掲げており、これまでに、そのすべてに着手しています。

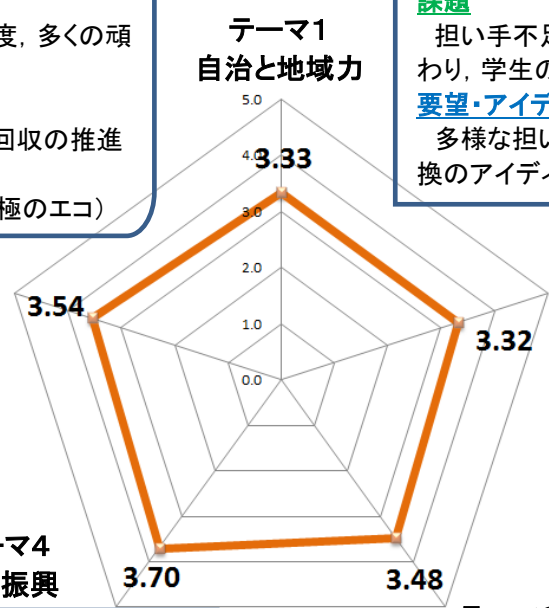
※5つのテーマ

- テーマ1 自治と地域力『多様な住民が地域活動を担うまち』
- テーマ2 まちの安心・安全『住民が守る安心・安全のまち』
- テーマ3 福祉と健康『ともに喜び、支え合うまち』
- テーマ4 地域振興『文化と伝統を生かした賑わいのまち』
- テーマ5 環境『暮らしの中で環境に向き合うまち』

また、上京区まちづくり円卓会議を中心に、前期取組の進捗状況について、テーマ別に5点満点で評価をしていただきました。どの取組も一定の評価をいただいている一方、新たに生じている課題もあり、後期5年間において更なる取組の推進に努めることとします。

いいね
 整っているエコ制度, 多くの頑張っている団体
課題
 PR不足, 雑がみ回収の推進
要望・アイデア
 空き家の活用(究極のエコ)

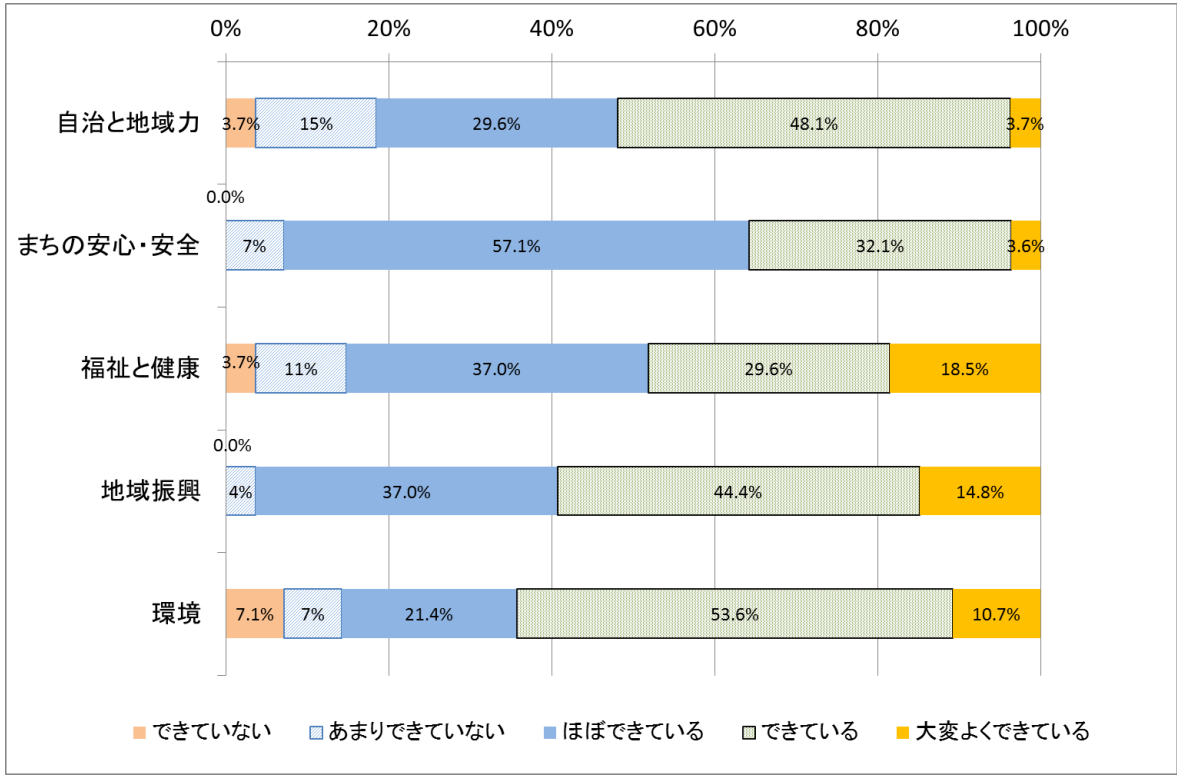
いいね
 多くの学区の取組, 情報交換, 関係事業
課題
 担い手不足, 高齢化, マンション住民との関わり, 学生のマナー
要望・アイデア
 多様な担い手育成の仕組みづくり, 情報交換のアイデア



いいね
 防災対策, 安心・安全(パトロール)
課題
 空き家・国際化・自転車問題, 防災の周知不足
要望・アイデア
 空き家活用・国際化への対応・防災のアイデア

いいね
 ふれあいまつり等, 積極的な取組
課題
 PR不足, にぎわいづくりの問題, 学区ごとの取組
要望・アイデア
 PR対策のアイデア, 国際化への対応アイデア

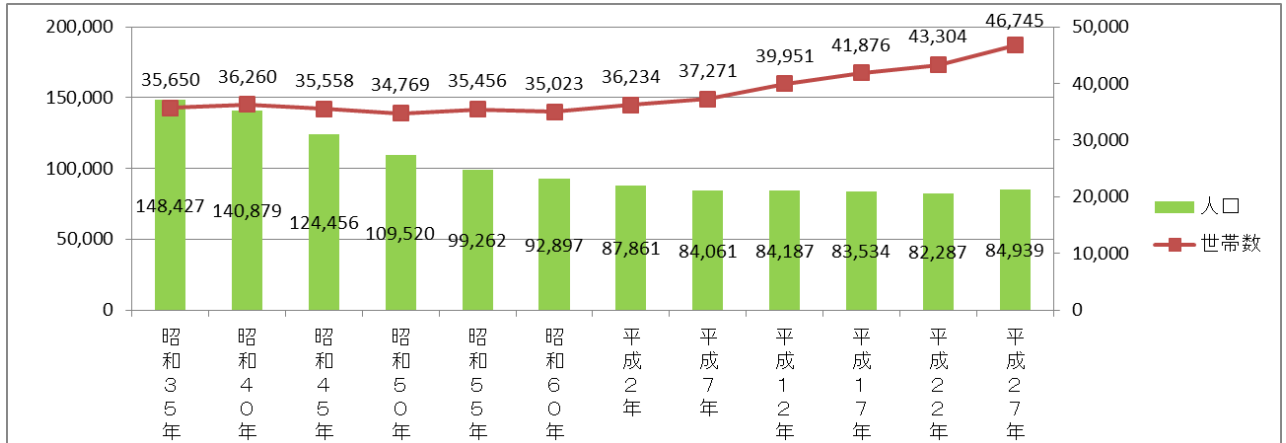
いいね
 福祉関連の取組, 効果的な啓発の取組(映画)等
課題
 担い手不足, 参加者の偏在, 個人情報の収集等
要望・アイデア
 担い手育成・高齢者対応アイデア



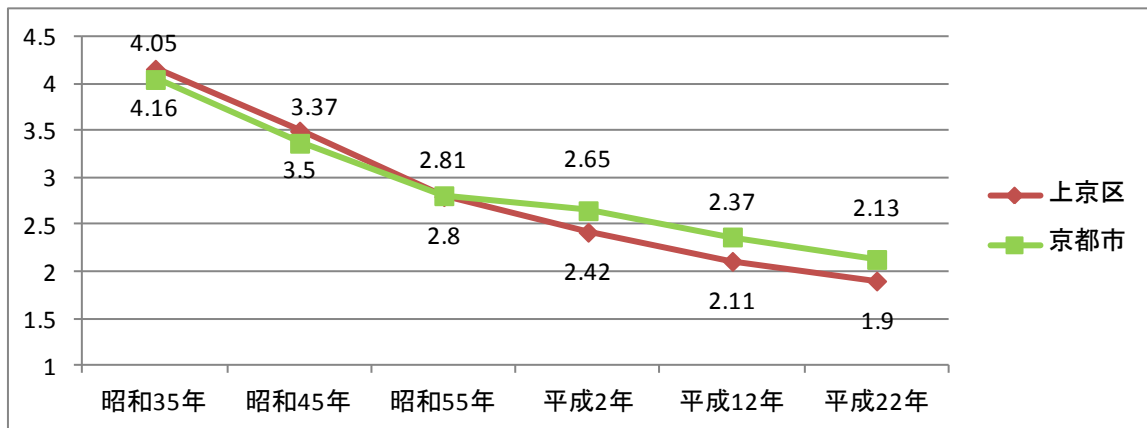
(2) 新たな課題について

区基本計画策定時（平成20年～22年）と比べ、更なる単身世帯の増加、少子高齢化、社会経済活動の鈍化が見られ、ライフスタイルや住民構成が変わることによる影響が顕著になり、新たな課題が見えてきました。

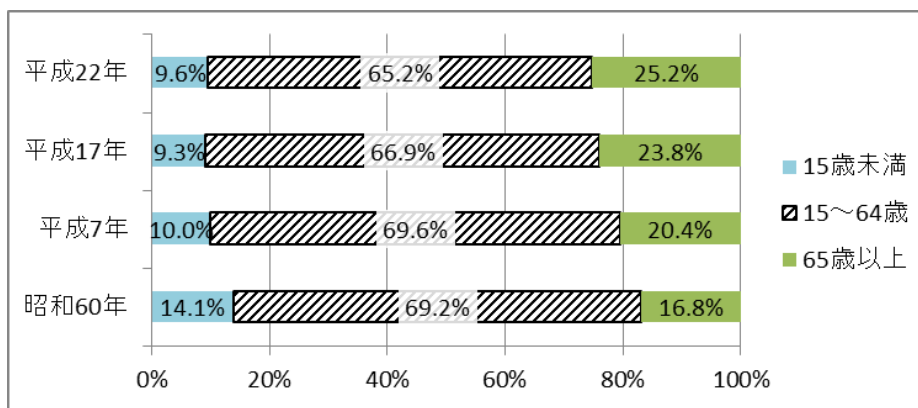
●上京区の人口・世帯数の推移（各年国勢調査 単位：人）



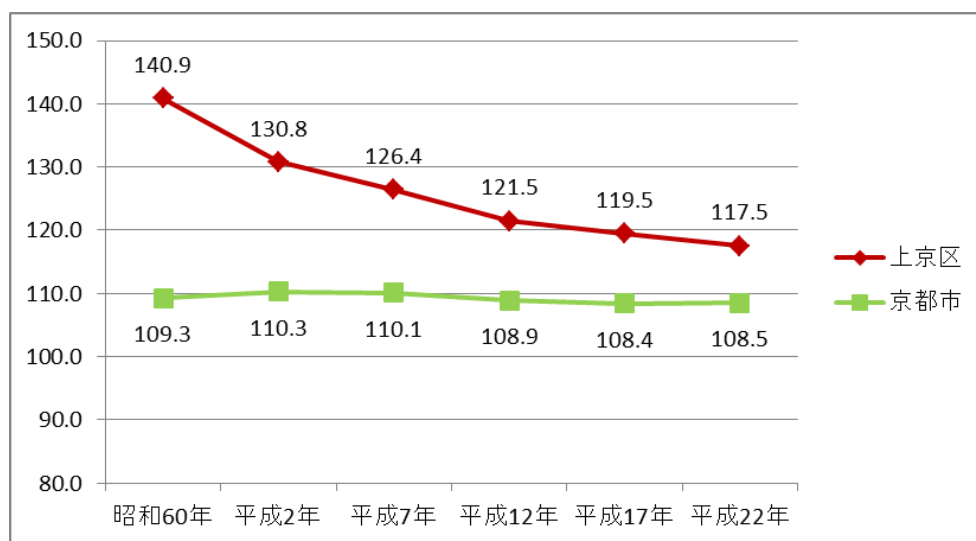
●上京区の1世帯あたり平均人員の推移（各年国勢調査 単位：人）



●上京区の年齢3階層別の推移（各年国勢調査）



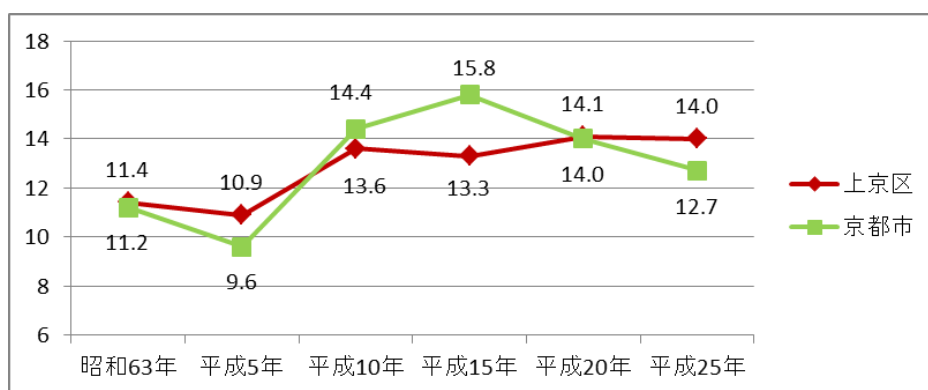
●昼夜間人口比率の推移（各年国勢調査 単位：％）



ア 空き家問題

人口の減少，若い世代の転出増加，高齢者・独居老人の増加等から，空き家が増加したままとなっています。空き家を放置すると，まちの活力が低下するだけでなく，地域の防災や防犯，生活環境，景観などに悪影響を及ぼすことから，地域のまちづくりを進めるうえで大きな課題となっています。

●空き家率の推移（各年住宅・土地統計調査 単位：％）



イ 担い手の不足

町内会加入者の減少・高齢化，人口の減少等に伴い，地域活動の担い手が減少しているだけでなく，小学校の統合等で元学区への帰属意識が弱まりがちになりやすくなり，自治の継承が難しくなりつつあります。地域にお住まいの方が支え合い，安心して快適に暮らすことができるよう，これまでの学区単位での活動を維持・発展させるとともに，町内会単位での活動を柔軟に継続するためには，担い手が不可欠です。

●自治会・町内会加入率（各年京都市自治会・町内会アンケート報告書）

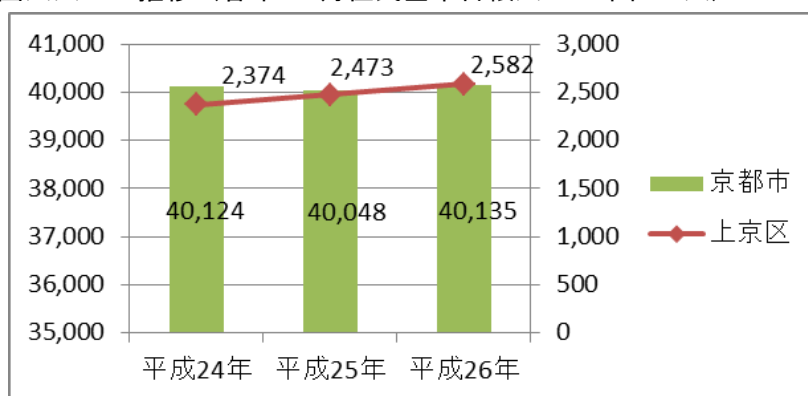
	平成 24 年	平成 25 年
上京区	74.6%	70.3%
京都市	69.8%	69.6%

ウ 交流・PRの不足

大学生や外国人の増加等に伴い、地域活動との関わりの少ない住民が増え、地域独自のルール等の共通理解が必要となっています。短期間で上京区を訪れる留学生や外国人観光客等も増え、住民にとっても良い「にぎわい」の在り方となるよう、まちのマナーを知ってもらうことが課題です。

また、上京区の地域の財産、魅力を地域ぐるみで再発見、再認識し、訪れたい・住みたい・住み続けたいまちになるよう広くPRすることも大切です。

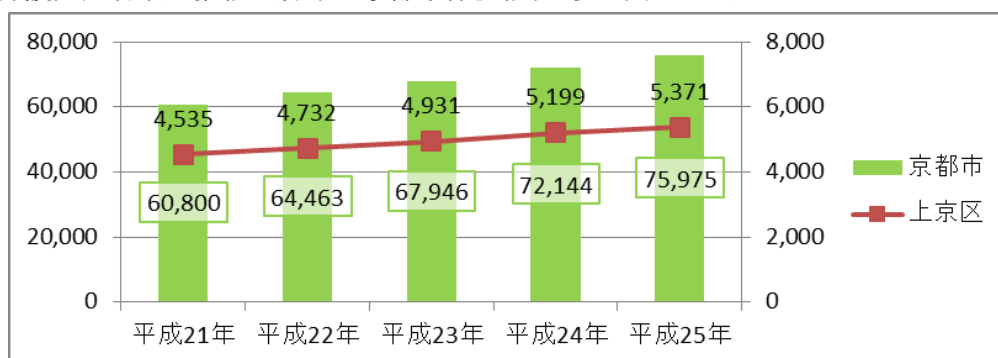
●外国人人口の推移（各年 10 月住民基本台帳人口 単位：人）



エ 地域ぐるみの健康づくり

平均寿命が延びている一方で、健康上の問題で日常生活が制限される期間があることから、誰もが健康で快適に生活できるよう、自分の健康だけでなく、地域や他世代の方の健康にも心を配るような区民ぐるみで健康づくりに取り組むことが必要です。

●要介護認定者数の推移（各年 京都市保健福祉局 単位：人）



2 後期5年間の新たな取組について

ここでは、前述の課題を踏まえ、区基本計画のテーマ別まちづくり計画に加える方針、取組（取組例）を挙げます。取組例には、その中心となる実施主体を「市」（京都市）、「区」（区及び区内行政諸機関）、「地」（地域：区民、事業者等）」で示しています。

テーマ1 自治と地域力 『多様な住民が地域活動を担うまち』

取組 地域まちづくりの活性化・担い手の育成

取組例	地域の行事への幼児・小・中学生の参加促進（地域愛の醸成）	地
	地蔵盆による地域交流の継承・復活	地
	子ども・学生・高齢者・障害者・外国人など多様な人々とともに取り組む防災を切り口としたまちづくり	区 地
	「よそ者」の地域活性化のための取組への参加の促進	区 地
	学区・町内会の取組情報の共有，PR	市 区 地
	学区単位の自治の継承	市 区 地

テーマ2 まちの安心・安全 『住民が守る安心・安全のまち』

取組 空き家対策の推進

取組例	空き家・空き室の現況の把握	市 区 地
	空き家に関する相談体制の充実（多様なセクター（行政，町内会，不動産会社，法律家，所有者）の連携）	市 区 地
	空き家の活用事例の情報共有	市 区 地
	空き家の発生の予防及び適正な管理のためのPR	市 区 地

取組 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の推進

取組例	京都市版・上京区版運動プログラムに掲げる取組の推進（防犯対策，防災・環境整備，交通安全）	市 区 地
-----	--	-------

テーマ3 福祉と健康 『ともに喜び，支え合うまち』

取組 多様な人々が地域でいきいきと暮らせるまちづくりの推進

取組例	継承すべき上京のまちの生活様式の検証とPR	地
	留学生・在住外国人向けのまちの生活様式・マナーの広報	市 区 地
	安心かつ安全で快適な生活環境の確保	市 区 地

取組 健康長寿のまちづくりに向けた仕組みづくり

取組例	上京区の長い歴史に培われた食文化を生かした取組の推進		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地域を中心としたロコモティブシンドロームの知識や予防法の普及啓発	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

テーマ4 地域振興『文化と伝統を生かした賑わいのまち』

取組 地域からの上京区の魅力の発信

取組例	地域の人を楽しむ賑わいの創出				<input type="checkbox"/>
	外国人旅行者など訪れる人に感動を与えられる場の創出				<input type="checkbox"/>
	地域ぐるみでの上京の魅力の再確認とPR（応仁の乱「東陣」など）		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

テーマ5 環境『暮らしの中で環境に向き合うまち』

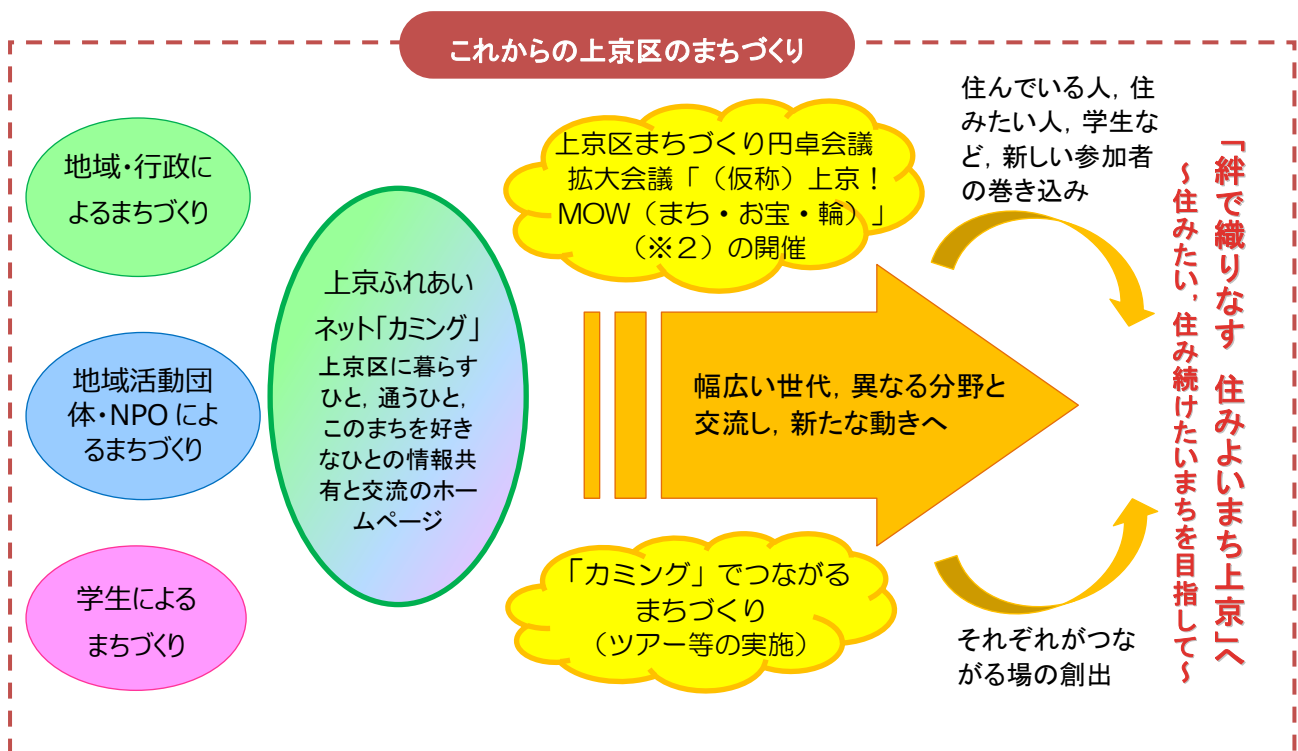
取組 地域ぐるみでのライフスタイルの転換

取組例	エコまちステーションを拠点とした環境の取組の充実	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	主体的なエコ学区の取組の推進	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	究極のエコを目指した空き家となった京町家の活用の検討				<input type="checkbox"/>

3 これからの上京区のまちづくり

上京区基本計画に定めたまちづくりの将来像「絆で織りなす 住みよいまち上京」の実現に向けて、「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算（※1）」をはじめとした区民の皆様と区役所が協働して取り組む事業の一層の推進を図るとともに、区民の皆様、学生、団体、事業者の方々や行政などが主体性をもってそれぞれの力をまちづくりに生かしていきます。

また、取組の推進に当たっては、毎年策定する上京区運営方針をもとに、上京区基本計画推進会議及び上京区まちづくり円卓会議等による評価、改善を加えることにより、適切に進ちょく管理をしていきます。



※1 地域の皆様によるまちづくりや地域課題の解決を区役所が柔軟かつスピーディに支えていく協働の仕組み

※2 まちづくり活動や自治会の活性化などの情報交換・共有やまちづくりの芽を発掘・育成する場